

## ジャッジシートの説明

### 1. Contents について

スピーチの内容を評価する尺度。

#### ① Title

- ・ Title と内容が合致しているか。
- ・ オーディエンスを惹きつけるようなタイトルであるか。

#### ② Originality

- ・ 独自の視点からスピーチをしているか。
- ・ ありきたりなトピックであっても斬新な切り口で考えを述べられているか。

#### ③ Analysis

- ・ スピーカーが提示する問題、問題解決方法、その有効性、実行可能性が深く分析されているか。

#### ④ Organization

- ・ Introduction、Body、Conclusion の組み立て具合、あるいは、問題提示、分析、問題解決方法、その有効性の説明といった流れが適切に組み立てられているか。
- ・ 論理に一貫性のあるスピーチ展開がなされているか。

#### ⑤ Significance

- ・ スピーカーが提示する問題が人に訴えるだけの重要性のあるものであるかどうか。

### 2. Verbal Aspects の English について

スピーカーの英語能力を評価する尺度。

#### ① Pronunciation

- ・ 個々の単語について適切な発音をしているか。
- ・ 明瞭な発音をしているか。
- ・ アクセントの位置は適切か。

② Choice of Words

- ・聴衆の心を惹きつけるような有効な表現かどうか。
- ・文脈に合った適切な単語を使っているか。

③ Grammar

- ・文法・語法が正確かどうか。

④ Prosody

- ・スピーカーの話す英語のイントネーション、リズム、連結が適切かどうか。

**3. Verbal Aspects の Presentation について**

プレゼンテーションの方法が効果的であるかを評価する尺度。

① Voice(Clearness・Loudness・Variation)

- ・はっきりと大きな声で話しているか。
- ・自分の声質と音量を駆使して、聴衆に伝わりやすいように声を使い分けているか。

② Stress

- ・スピーチの中の強調すべきところを適確に強調し、聞いていて分かりやすいかどうか。

③ Rate&Pause

- ・話すスピードが適切か。
- ・効果的な間のとり方ができているか。

**4. Nonverbal Aspect について**

スピーチをする態度、表情、身振り・手振りなどが、効果的であるかを評価する尺度。

① Gesture

- ・効果的に身振り手振りを使っているか。

② Posture

- ・スピーチをするのに適切な姿勢ができているか。

③ Facial Expression

- ・表情が豊かであるか。
- ・スピーチの内容に合ったものであるか。

④ Eye Contact

- ・聴衆一人一人に話しかけるように目を配っているか。

5 Q&A について

- ・クエスチョナーからの質問にスムーズかつ適確に応答ができているか。